

シルガード9の接種をご希望の方へ

日本で長らく認可が待たれておりました9価の子宮頸がんワクチン「シルガード9（しるがーど ないん）」がようやく承認され、2021年2月より発売されました。シルガード9は子宮頸がんの原因となるHPV（ヒトパピローマウイルス）のうち、9つの型（6型、11型、16型、18型、31型、33型、45型、52型、58型）を対象としたワクチンで、HPVの感染を防ぐことで子宮頸がんの発生を予防します。9価ワクチンは子宮頸がんの原因となるHPV型の88.2%をカバーしており、従来の2価や4価のHPVワクチンに比べて高い予防効果をもっています。9価ワクチンは2014年12月に米国で承認されて以降、現在では世界で80以上の国と地域で承認されており、安全性と有効性が確認されているワクチンです。

対 象：9歳以上の女性で、今までにHPVワクチンを接種したことの無い方

接種間隔：合計3回（初回、初回から2か月後、初回から6か月後）

費 用：1回につき32,000円（税込）

自費のみ（現在のところ保険適応や公費助成はありません）

接種までの手順

①受診予約：接種を希望される1週間前までに電話でご予約ください。

TEL:072-690-3366

・高校生以上の方 婦人科：火曜日14時-16時

・9歳以上の小学生または中学生の方 小児科：木曜日午後



②接種当日：

・接種前の説明や問診、接種後の安静と合わせて1時間くらいの時間が必要となります。

・未成年の方は必ず保護者をご来院ください。

・接種歴確認のため、ご自身の母子手帳を必ずご持参ください。

・接種される方は当日に「ワクチンQダイアリー」への登録が必須となりますので、スマートフォンまたはタブレットをご持参ください。登録の際にご本人メールアドレスも必要となります。

問診・説明
ワクチンQダイアリー
への登録

ワクチン接種

安静、状態観察
約30分

「ワクチンQダイアリー」とは

シルガード9の接種状況をご本人と接種医療機関とが情報共有するためのサポートシステムです。ワクチンQダイアリーに登録することで、ご本人は接種した医師名、医療機関およびご自身の接種情報を確認でき、また2回目以降の接種スケジュールを確認できます。

シルガード9は国内で承認・販売されて間もないワクチンであるため、厚生労働省より安全性のモニタリングを行う目的で接種される方全員の情報収集を求められています。その為、現在はどちらの医療機関で接種を受けられる場合でもワクチンQダイアリーへの登録が必要となりますので、ご協力をお願いいたします。